



平成 18年 3月期

第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18年 2月 6日

上 場 会 社 名

大日本住友製薬株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 4506

本社所在都道府県

(URL http://www.ds-pharma.co.jp)

大阪府

代 表 者 代表取締役社長

宮武 健次郎

問合せ先責任者 広報部長

橋本 治

TEL (06) 6203 - 1407

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容) 税金費用については簡便的な方法により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(内容) 1 : 工業所有権収入の損益の計上区分の変更

2 : 固定資産の減損に係る会計基準の適用

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容) 連結(除外) 3社 (マルピー薬品(株)、ニチエイ産業(株)、(株)マルピー物流サービス)

2. 平成18年 3月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 17年 12月 31日)

平成17年10月1日に大日本製薬株式会社と住友製薬株式会社は合併し、大日本住友製薬株式会社となりました。

下記数値については、合併期日以前の旧住友製薬株式会社の数値は含まれておりません。

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年 3月期第3四半期	173,536	33.1	24,444	170.0	23,401	156.5	12,328	124.7
17年 3月期第3四半期	130,408	0.5	9,053	-	9,122	-	5,487	-
(参考) 17年 3月期	173,899		10,396		11,187		6,924	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年 3月期第3四半期	50	77	-	-
17年 3月期第3四半期	33	23	-	-
(参考) 17年 3月期	41	76	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しておりますが、売上高以外の四半期経営成績の開示は平成17年3月期より行っている為、平成17年3月期第 3 四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産		株 主 資 本		株主資本比率		1株当たり 株 主 資 本	
	百万円		百万円		%		円	銭
18年 3月期第3四半期	390,062		283,156		72.6		712	11
17年 3月期第3四半期	198,443		132,511		66.8		802	78
(参考) 17年 3月期	201,431		134,649		66.8		815	76

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期 末 残 高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
18年 3月期第3四半期	4,035		2,611		4,912		76,479	
17年 3月期第3四半期	15,688		3,045		1,704		34,421	
(参考) 17年 3月期	15,522		982		1,805		38,182	

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社は合併後、医薬情報担当者(MR)1,500名体制のもと、主力4製品(高血圧症・狭心症治療薬「アムロジン」、消化管運動機能改善剤「ガスモチン」、末梢循環改善剤「プロレナル」、カルバペネム系抗生物質製剤「メロペン」)を戦略製品と位置づけ、経営資源の重点配分を行いました。

この結果、当社グループの売上高は1,735億36百万円(前年同期比33.1%増)、営業利益は244億44百万円(同170.0%増)、経常利益は234億1百万円(同156.5%増)、四半期純利益は123億28百万円(同124.7%増)となりました。

事業の種類別セグメントの状況をみますと、医薬品事業では売上高は1,331億8百万円(同46.8%増)、営業利益は234億47百万円(同231.8%増)、その他の事業では売上高は404億28百万円(同1.8%増)、営業利益は9億97百万円(同49.8%減)となりました。

(参考)合併後の状況

当第3四半期のうち合併後3カ月(平成17年10月~12月)の業績と前年同期(平成16年10月~12月)の旧大日本製薬株式会社(連結)と旧住友製薬株式会社(単体)の業績の単純合算との比較は以下の通りとなります。

	(百万円)		(%)
	平成17年10月~12月 (連結ベース)	平成16年10月~12月 (単純合算)	対前年同期増減率
売上高	88,798	87,114	1.9
営業利益	15,451	13,058	18.3
経常利益	14,926	12,368	20.7
四半期純利益	8,330	7,008	18.9

アレルギー性疾患治療剤「ジルテック」の事業提携解消や一般用医薬品事業の譲渡等の事業整理に伴う売上高減少を、主力4製品の拡販を中心とした販売増で補った結果、売上高は微増(前年同期比1.9%増)となりました。

利益面につきましては、主力4製品などの増収に加え販売費及び一般管理費の減少等により、営業利益は前年同期比18.3%増、経常利益は同20.7%増となりました。なお、当四半期間(平成17年10月~12月)に特別利益として固定資産売却益を17億86百万円、また特別損失として合併関連費用を25億26百万円計上した結果、平成17年10月~12月の四半期純利益は83億30百万円(同18.9%増)となりました。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

資産、負債及び資本の状況

昨年10月1日に旧住友製薬株式会社から資産1,843億94百万円及び負債484億6百万円を引き継いだことにより、前期末に比べ資産は1,886億30百万円、負債は400億62百万円、資本1,485億6百万円とそれぞれ大幅に増加いたしました。

(参考)合併後の状況

当第3四半期末と合併期日(平成17年10月1日)の資産、負債及び資本を比較すると以下の通りとなります。

	(百万円)		
	当第3四半期末 (平成17年12月31日)	合併期日 (平成17年10月1日)	増減
資産	390,062	383,278	6,783
負債	106,060	106,344	283
資本	283,156	276,112	7,043
(株主資本比率)	(72.6%)	(72.0%)	

- ・資産：受取手形及び売掛金の増加や投資有価証券の時価評価益の増加等により67億83百万円増加しました。
- ・負債：支払手形及び買掛金は増加しましたが、未払法人税等や賞与引当金の減少等により2億83百万円減少しました。
- ・資本：利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加等により70億43百万円増加しました。

キャッシュ・フローの状況

- ・営業活動によるキャッシュ・フロー
税金等調整前四半期純利益の増加が法人税等の支払等をカバーし、40億35百万円のプラスとなりました。
- ・投資活動によるキャッシュ・フロー
有形固定資産の取得による支出や短期貸付金の増加等により、26億11百万円のマイナスとなりました。
- ・財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金や合併交付金の支払等により、49億12百万円のマイナスとなりました。

上記に加え、現金及び現金同等物の合併に伴う増加や連結除外に伴う減少を加減算した結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の期末残高は764億79百万円となり、前期末に比べ382億97百万円増加いたしました。

[参 考]

平成18年 3月期の連結業績予想(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

	予 想 売 上 高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	246,000	26,000	14,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 49円 69銭

なお、予想期中平均株式数を280,994,885株として算出しております。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年3月期の連結業績予想につきましては、売上高が医薬主力製品を中心に堅調に推移する中で、研究開発費や販売促進費などの販売費及び一般管理費が当初の予想を下回る水準に留まるものと見込まれるため、平成17年11月8日に公表した予想値を上記の通り修正いたします。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件等につきましては添付資料を参照してください。

四半期連結（要約）貸借対照表

期 間 科 目	平成18年3月期 第3四半期 (平成17年12月31日)		平成17年3月期 第3四半期 (平成16年12月31日)		< 参 考 > 平成17年3月期 (平成17年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
(資 産 の 部)	(390,062)	100.0	(198,443)	100.0	(201,431)	100.0
流 動 資 産	255,421	65.5	127,870	64.4	131,176	65.1
現金及び預金	73,479		31,429		35,190	
受取手形及び売掛金	116,177		62,186		67,405	
有 価 証 券	5,504		6,929		4,510	
た な 卸 資 産	43,932		19,837		16,217	
繰 延 税 金 資 産	9,987		4,001		5,081	
そ の 他	6,421		3,570		2,848	
貸 倒 引 当 金	82		84		77	
固 定 資 産	134,640	34.5	70,572	35.6	70,255	34.9
有 形 固 定 資 産	68,688	17.6	34,068	17.2	32,610	16.2
建 物 及 び 構 築 物	37,489		20,551		20,141	
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	15,364		6,114		5,905	
土 地	9,988		5,081		4,499	
建 設 仮 勘 定	854		278		81	
そ の 他	4,992		2,041		1,983	
無 形 固 定 資 産	6,213	1.6	3,225	1.6	2,977	1.5
投 資 そ の 他 の 資 産	59,739	15.3	33,278	16.8	34,667	17.2
投 資 有 価 証 券	45,312		28,942		29,486	
繰 延 税 金 資 産	2,001		115		53	
そ の 他	12,908		4,572		5,474	
貸 倒 引 当 金	482		350		348	
資 産 合 計	390,062	100.0	198,443	100.0	201,431	100.0

期 間 科 目	平成18年3月期 第3四半期 (平成17年12月31日)		平成17年3月期 第3四半期 (平成16年12月31日)		< 参 考 > 平成17年3月期 (平成17年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
(負 債 の 部)	(106,060	27.2	(65,171)	32.8	(65,997)	32.8
流 動 負 債	79,629	20.4	49,335	24.8	49,975	24.8
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	42,882		35,843		32,172	
未 払 法 人 税 等	6,236		2,024		4,018	
賞 与 引 当 金	3,705		1,891		4,126	
返 品 調 整 引 当 金	112		57		65	
売 上 割 戻 引 当 金	1,677		1,016		1,056	
そ の 他	25,016		8,502		8,536	
固 定 負 債	26,430	6.8	15,836	8.0	16,021	8.0
長 期 借 入 金	7,193		7,000		7,000	
長 期 未 払 金	-		1,327		1,326	
繰 延 税 金 負 債	-		859		1,313	
退 職 給 付 引 当 金	14,237		6,113		5,832	
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	56		535		549	
そ の 他	4,943		-		-	
(少 数 株 主 持 分)						
少 数 株 主 持 分	845	0.2	760	0.4	783	0.4
(資 本 の 部)	(283,156)	72.6	(132,511)	66.8	(134,649)	66.8
資 本 金	22,400	5.7	13,444	6.8	13,444	6.7
資 本 剰 余 金	15,860	4.1	15,860	8.0	15,860	7.9
利 益 剰 余 金	229,436	58.8	99,385	50.1	100,821	50.0
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	15,763	4.0	7,289	3.7	8,031	4.0
自 己 株 式	304	0.0	3,467	1.8	3,508	1.8
負 債 、 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	390,062	100.0	198,443	100.0	201,431	100.0

四半期連結（要約）損益計算書

期 間 科 目	平成18年3月期 第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		平成17年3月期 第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		< 参 考 > 平成17年3月期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売 上 高	173,536	100.0	130,408	100.0	173,899	100.0
売 上 原 価	94,119	54.2	83,026	63.7	111,087	63.9
売 上 総 利 益	79,417	45.8	47,382	36.3	62,811	36.1
返品調整引当金戻入額	9	0.0	2	0.0	10	0.0
差引売上総利益	79,426	45.8	47,379	36.3	62,800	36.1
販売費及び一般管理費	54,981	31.7	38,326	29.4	52,404	30.1
営 業 利 益	24,444	14.1	9,053	6.9	10,396	6.0
営業外収益	903	0.5	1,137	0.9	2,358	1.3
営業外費用	1,946	1.1	1,068	0.8	1,567	0.9
経 常 利 益	23,401	13.5	9,122	7.0	11,187	6.4
特 別 利 益	2,568	1.5	820	0.6	2,934	1.7
固定資産売却益	1,786		-		262	
厚生年金基金代行部分返上益	781		-		-	
投資有価証券売却益	-		820		2,672	
特 別 損 失	4,809	2.8	581	0.4	2,436	1.4
合併関連費用	4,633		-		487	
事業整理に伴う損失	176		-		831	
開発品目中止に伴う損失	-		581		581	
たな卸資産廃棄損	-		-		536	
税金等調整前四半期 （当期）純利益	21,160	12.2	9,360	7.2	11,686	6.7
法 人 税 等	8,783	5.1	3,802	2.9	4,673	2.6
少 数 株 主 利 益	49	0.0	70	0.1	88	0.1
四半期（当期）純利益	12,328	7.1	5,487	4.2	6,924	4.0

四半期連結剰余金計算書

期 間 科 目	平成18年3月期 第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	平成17年3月期 第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	< 参 考 > 平成17年3月期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
(資 本 剰 余 金 の 部)			
資本剰余金期首残高	15,860	15,860	15,860
資本剰余金増加高	-	-	-
資本剰余金減少高	-	-	-
資本剰余金四半期末(期末)残高	15,860	15,860	15,860
(利 益 剰 余 金 の 部)			
利益剰余金期首残高	100,821	95,579	95,579
利益剰余金増加高	135,076	5,487	6,924
四半期(当期)純利益	12,328	5,487	6,924
合併に伴う増加高	122,747	-	-
利益剰余金減少高	6,461	1,681	1,681
配 当 金	1,649	1,651	1,651
役 員 賞 与	28	28	28
(うち監査役分)	(8)	(8)	(8)
合 併 交 付 金	2,886	-	-
連結範囲の変更に伴う減少高	278	-	-
自 己 株 式 処 分 差 損	1,617	0	1
利益剰余金四半期末(期末)残高	229,436	99,385	100,821

四半期連結（要約）キャッシュ・フロー計算書

期 間 科 目	平成18年3月期 第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	平成17年3月期 第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	< 参 考 > 平成17年3月期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
税金等調整前四半期（当期）純利益	21,160	9,360	11,686
減価償却費	5,551	3,892	5,232
退職給付引当金の増減額	546	107	173
受取利息及び受取配当金	499	569	603
支払利息	59	47	62
投資有価証券売却損益	-	820	2,672
売上債権の増減額	5,892	2,221	2,996
たな卸資産の増減額	3,016	1,970	5,591
仕入債務の増減額	3,898	4,275	641
その他	4,533	211	3,278
小 計	16,181	20,274	20,045
利息及び配当金の受取額	508	570	605
利息の支払額	35	33	62
法人税等の支払額	12,619	5,122	5,065
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,035	15,688	15,522
定期預金等の預入による支出	-	1,015	2,019
有価証券の売却による収入	500	707	3,676
有形固定資産の取得による支出	3,797	2,734	3,639
有形固定資産の売却による収入	2,381	-	1,133
投資有価証券の取得による支出	571	669	673
投資有価証券の売却による収入	985	725	3,241
短期貸付金純増減額	1,131	-	-
その他	978	58	736
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,611	3,045	982
短期借入金純増減額	250	-	-
自己株式の増減額	129	106	147
配当金の支払額	1,639	1,590	1,651
少数株主への配当金の支払額	7	7	7
合併交付金の支払額	2,886	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,912	1,704	1,805
現金及び現金同等物の増減額	3,488	10,938	14,699
現金及び現金同等物の期首残高	38,182	23,482	23,482
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	42,235	-	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	449	-	-
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	76,479	34,421	38,182

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

平成18年3月期第3四半期（自平成17年4月1日至平成17年12月31日）（単位：百万円）

事業 項目	医薬品	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益 売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	133,108	40,428	173,536	-	173,536
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	521	521	(521)	-
計	133,108	40,950	174,058	(521)	173,536
営業費用	109,660	39,953	149,614	(521)	149,092
営業利益	23,447	997	24,444	-	24,444

平成17年3月期第3四半期（自平成16年4月1日至平成16年12月31日）（単位：百万円）

事業 項目	医薬品	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益 売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	90,682	39,725	130,408	-	130,408
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	820	820	(820)	-
計	90,682	40,546	131,229	(820)	130,408
営業費用	83,615	38,560	122,176	(820)	121,355
営業利益	7,067	1,986	9,053	-	9,053

< 参考 >

平成17年3月期（自平成16年4月1日至平成17年3月31日）（単位：百万円）

事業 項目	医薬品	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益 売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	122,628	51,270	173,899	-	173,899
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	1,099	1,099	(1,099)	-
計	122,628	52,370	174,999	(1,099)	173,899
営業費用	114,581	50,021	164,602	(1,099)	163,503
営業利益	8,047	2,348	10,396	-	10,396

(注) 1 事業区分は、製品の種類と当社グループの内部管理上の事業区分に基づいて「医薬品」及び「その他」にセグメンテーションしております。

2 各事業の主な製商品

事業区分	主な製商品
医薬品	医療用医薬品、一般用医薬品
その他	動物用医薬品、飼料・飼料添加物 食品添加物、診断用薬等

3 従来、当社グループの事業区分は、製品の種類、販売市場の類似性を考慮し、「医薬品」、「動物関連」及び「その他」の3区分にセグメンテーションしていましたが、平成17年10月1日の住友製薬株式会社との合併に伴い、「医薬品」と「その他」の2区分にセグメンテーションすることに変更しました。この変更は、合併により全体に占める「動物関連」事業の金額的な重要性が低下したこと及び内部管理上採用する事業区分に変更することにより、当社グループにおける事業内容をよりの確に反映した情報を開示できると判断したことによるものであります。この変更に伴い、従来の「動物関連」事業は「その他」事業に含めて表示することとし、また、「医薬品」事業のうち、診断用薬事業については「その他」事業に含めて表示しております。また、従来、営業費用において「消去または全社」の項目に含めておりました当社本社の総務、財務関連費用等の配賦不能費用について各セグメントに配賦する方法に変更しております。この変更は、各セグメント別の費用負担関係、資産帰属を明確にし、各セグメントの営業損益、資産規模をよりの確に反映させることを目的に行ったものであります。なお、上に掲げた平成17年3月期第3四半期及び平成17年3月期の各数値につきましては変更後の区分及び配賦方法によった結果に組み替えて記載しております。

2. 所在地別セグメント情報

在外連結子会社及び重要な在外支店がありませんので、記載していません。

3. 海外売上高

連結売上高の10%未満でありますので、記載していません。

平成 18 年 3 月期 第 3 四半期業績 補足資料

- ・本資料の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しています。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。
- ・本資料のデータは連結ベースで、数字は四捨五入で表示しています。四捨五入のため、合計数字に差異が生じる場合があります。
- ・平成 17 年 3 月期は旧大日本製薬、平成 18 年 3 月期は大日本住友製薬(上期は旧大日本製薬のみ)の数字です。
- ・(単純合算)で表示している数字は、平成 17 年 3 月期は旧大日本製薬・旧住友製薬、平成 18 年 3 月期は大日本住友製薬・旧住友製薬(上期)の単純合算です。

1. 連結子会社の状況

	設立年月日	資本金	持株比率
五協産業株式会社	昭和22年10月	100百万円	52.48%

2. 減価償却実施額

(単位：億円)

平成17年3月期 第3四半期	平成17年3月期	平成18年3月期 第3四半期	平成18年3月期 予想
38.2	51.3	53.7	8.4
(単純合算) 75.8	108.0	82.5	11.3

3. 設備投資額(無形固定資産を含む)

(単位：億円)

平成17年3月期 第3四半期	平成17年3月期	平成18年3月期 第3四半期	平成18年3月期 予想
26.4	30.6	38.9	7.0
(単純合算) 59.3	76.6	143.3	17.4

4. 輸出額(対売上高比率)

(単位：億円)

平成17年3月期 第3四半期	平成17年3月期	平成18年3月期 第3四半期	平成18年3月期 予想
32.1 (2.5%)	38.2 (2.2%)	46.6 (2.7%)	9.6 (3.9%)
(単純合算) 100.1 (4.2%)	145.8 (4.6%)	127.4 (5.2%)	17.7 (5.6%)

5. 販売費及び一般管理費

(単位：億円)

	平成17年3月期 第3四半期	平成17年3月期	平成18年3月期 第3四半期	平成18年3月期 予想
販売費及び一般管理費	383	524	550	885
(対売上高比率)	(29.4%)	(30.1%)	(31.7%)	(36.0%)
うち研究開発費	121	174	177	290
(対売上高比率)	(9.2%)	(10.0%)	(10.2%)	(11.8%)

(単純合算)

	平成17年3月期 第3四半期	平成17年3月期	平成18年3月期 第3四半期	平成18年3月期 予想
販売費及び一般管理費 (対売上高比率)	904 (38.4%)	1,219 (38.5%)	899 (36.6%)	1,235 (38.8%)
うち研究開発費 (対売上高比率)	311 (13.2%)	427 (13.5%)	299 (12.2%)	412 (12.9%)

6. 事業の種類別売上高

(単位：億円)

	平成17年3月期 第3四半期	平成17年3月期	平成18年3月期 第3四半期	平成18年3月期 予想
医薬品	907	1,226	1,331	1,930
その他	397	513	404	530
合計	1,304	1,739	1,735	2,460

(単純合算)

医薬品	1,947	2,621	2,045	2,644
その他	409	542	415	541
合計	2,356	3,162	2,460	3,184

7. 単純合算での比較

(単位：億円)

	前期実績 (単純合算)	上期実績 (単純合算)	下期予想 (今回修正)	年間合計 (単純合算)	対前期増減
売上高	3,162	1,572	1,613	3,184	+22
営業利益	384	248	185	433	+49
経常利益	378	234	175	410	+32
当期純利益	226	139	100	239	+12

	前3Q実績 (単純合算)	当3Q実績 (単純合算)
売上高	2,356	2,460
営業利益	311	402
経常利益	301	384
当期純利益	179	222

	下期予想 (前回予想)	下期予想 (今回修正)	前回予想との 増減
売上高	1,603	1,613	+10
営業利益	133	185	+52
経常利益	125	175	+50
当期純利益	70	100	+30

8. 主要医薬品の販売状況（リポート控除前、単位：億円）

品 目 [薬 効]	平成17年3月期 第3四半期	平成17年3月期	平成18年3月期 第3四半期	平成18年3月期 予想
ア ム ロ ジ ン [高血圧症・狭心症治療薬]	415	528	447	567
メ ロ ペ ン [カルバペネム系抗生物質製剤]	161 (66)	234 (106)	205 (95)	282 (139)
ク ラ リ シ ッ ド [マクロライド系抗生物質製剤]	137	191	143	189
ガ ス モ チ ン [消化管運動機能改善剤]	118 (4)	156 (5)	135 (7)	175 (9)
エンシュア・リキッド [経腸栄養剤]	109	139	109	138
プ ロ レ ナ ー ル [末梢循環改善剤]	76	100	97	129
エ バ ス テ ル [持続性抗アレルギー剤]	57	103	77	113
シ ナ ジ ス [RSウイルス感染発症抑制剤]	41	75	65	105
エ ク セ グ ラ ン [抗てんかん剤]	53 (25)	63 (28)	50 (21)	60 (24)
ス ミ フ ェ ロ ン [天然型インターフェロン製剤]	53	66	47	60
グ ロ ウ ジ ェ ク ト [ヒト成長ホルモン製剤]	42	56	38	50
グ リ ミ ク ロ ン [経口血糖降下剤]	39	50	38	49
ド プ ス [ノルエピネフリン作動性 神経機能改善剤]	40	50	38	48
タ ガ メ ッ ト [H ₂ 受容体拮抗剤]	43	54	37	46
セ ボ フ レ ン [全身吸入麻酔剤]	33	43	34	43
キ ュ バ ー ル [吸入ステロイド喘息治療剤]	22	30	32	43
ア ル マ ー ル [高血圧症・狭心症・不整脈 治療剤]	32	40	30	38
セ デ ィ ー ル [セロトニン作動性抗不安薬]	26	33	25	31
ル ー ラ ン [抗精神病剤]	22	28	24	31
ロ ペ ミ ン [止瀉剤]	24	33	24	31
ジ ル テ ッ ク [アレルギー性疾患治療剤]	63	114	24	24

注) ()内の数字は輸出高

9. 製品開発状況（平成 18 年 2 月 6 日現在）

・ 国内で開発中の品目

開発段階	製品/コード名 剤型	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
申請中	SMP-536 注射剤	アガルシダーゼアルファ agalsidase alfa	ファブリー病治療剤	Transkaryotic Therapies 社（現 Shire 社）からの導入品
	SM-26000 注射剤	アムホテリシン B amphotericin B（有効成分）	深在性真菌症治療剤	Gilead Sciences 社からの導入品
	AD-5423 錠剤・散剤	ブロナンセリン blonanserin	統合失調症治療剤	自社開発品
申請中 新効能	AD-810N 錠剤	ゾニサミド zonisamide	適応症追加 （パーキンソン病）	自社開発品 別銘柄申請 既承認適応症：てんかん（製品名：エクセグラン）
	カルセド CALSED (SM-5887) 注射剤	塩酸アムルピシン amrubicin hydrochloride	適応症追加 （非ホジキンリンパ腫）	自社開発品 既承認適応症：非小細胞肺癌、小細胞肺癌
申請中 新投与経路	エフェドリン 「ナガサ」 EPHEDRINE NAGAI 注射液	塩酸エフェドリン ephedrine hydrochloride	静脈内投与 適応症：麻酔管理時の血圧降下	既承認投与経路は皮下投与 3社共同申請

開発段階	製品/コード名 剤型	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第相 新効能	スミフェロン SUMIFERON 注射剤	インターフェロンアルファ （NAMALWA） interferon- （NAMALWA）	適応症追加（リバビリン併用、肝硬変）	GlaxoSmithKline 社からの導入品 既承認適応症：C型慢性肝炎、腎癌 他

開発段階	製品/コード名 剤型	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第相 新効能 準備中	メロペン MEROPEN (SM-7338) 注射剤	メロペネム三水合物 meropenem trihydrate	適応症追加 （発熱性好中球減少症）	自社開発品 既承認適応症：種々の細菌による中等度以上の感染症

開発段階	製品/コード名 剤型	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第 相	AS-3201 錠剤	ranirestat	糖尿病合併症治療 剤	自社開発品 杏林製薬との共同開発
	SM-11355 注射剤	ミリ [®] ラチン水和物 miriplatin hydrate	肝細胞癌治療剤	自社開発品
	SM-13496 錠剤	ルラシドン lurasidone	統合失調症治療剤	自社開発品
	SMP-114 錠剤	未定	リウマチ治療剤	自社開発品
	SMP-508 錠剤	レパグリニド repaglinide	糖尿病治療剤	Novo Nordisk 社からの 導入品
	SMP-862 錠剤	塩酸メトホルミン metformin hydrochloride	糖尿病治療剤	Merck Sante 社からの導 入品
	AC-5216 経口剤	未定	不安・うつ病治療 剤	自社開発品
第 相 新効能	ガスモチン GASMOTIN 錠剤	クエン酸モサプリ ド mosapride citrate	適応症追加 (胃切除後症候群)	自社開発品 既承認適応症：慢性胃 炎に伴う消化器症状(胸 やけ、悪心・嘔吐)
	プロレナル PRORENAL 錠剤	リマプロスト アルファデクス limaprost alfadex	適応症追加 (頸椎症)	小野薬品との共同開発 既承認適応症：閉塞性 血栓血管炎、腰部脊柱管 狭窄症による諸症状

開発段階	製品/コード名 剤型	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第 相	AC-3933 経口剤	未定	認知症治療剤	自社開発品
	SMP-797 経口剤	未定	高コレステロール 血症治療剤	自社開発品

【平成 17 年 11 月中間決算発表時点からの主な変更点】

メロペン	第 相から第 相新効能準備中に変更
AC-5216	第 相準備中から第 相に変更
プロレナル	第 相新効能に新規追加(小野薬品との共同開発)

・ 海外で自社開発中の品目

開発段階	製品/コード名 剤型	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第 相	AS-3201 錠剤	ranirestat	糖尿病合併症治療 剤	自社開発品 米国・カナダ：第 相

開発段階	製品/コード名 剤型	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第 II 相	SMP-114 錠剤	未定	抗リウマチ剤	自社開発品 欧州：後期第 相
	AD-5423 錠剤・散剤	プロナンセリン blonanserin	統合失調症治療剤	自社開発品 欧州：第 相 米国：第 相
	AC-3933 経口剤	未定	認知症治療剤	自社開発品 欧州：前期第 相終了 米国：前期第 相
	SMP-797 錠剤	未定	高コレステロール 血症治療剤	自社開発品 欧州：前期第 相

開発段階	製品/コード名 剤型	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第 相	SMP-986 経口剤	未定	頻尿・尿失禁治療 剤	自社開発品 欧州：第 相

【平成 17 年 11 月中間決算発表時点からの主な変更点】

なし

・ 海外導出品の開発状況

一般名/コード名 (日本での販売名)	薬効分類	開発状況
AC-5216	不安・うつ病 治療剤	2002年2月、Novartis社に日本、韓国、台湾、中国を除く 全世界の開発権をライセンス 同社が米国・カナダで前期第 相試験実施中
AG-7352	抗癌剤	2003年10月、Sunesis社に全世界の独占的開発権をライセ ンス、同社が第 相試験実施中(同社開発コード： SNS-595)
SMP-601	重症感染症治 療剤	2005年5月、Protez Pharmaceuticals社へライセンス 同社が米国で臨床試験を準備中
SM-13496 ルラシドン	統合失調症治 療剤	2005年6月、Merck社に日本、韓国、台湾、中国を除く全 世界の開発・販売権をライセンス 同社が米国で臨床試験実施中
塩酸アムルピシン (カルセド)	抗癌剤	2005年6月、Conforma社へ欧米での開発・販売権をライ センス 同社が米国で第 相試験を実施中、欧州で第 相試験を準 備中
AS-3201	糖尿病合併症 治療剤	2005年9月エーザイに日本を除く全世界の開発権をライセ ンス 大日本住友が現在実施中の米国・カナダでの第 相試験以 降の開発を同社が引き継ぐ

【平成17年11月中間決算発表時点からの主な変更点】

AG-7352
塩酸アムルピシン

第 相試験から第 相試験実施中に変更
米国で第 相試験実施中、欧州で第 相試験準備中に変更

以 上